



さくらんぼコース



吹き抜ける風がますます冷たくなってきました。しかし一方で、透き通った青空を見上げると心地よさを感じられる季節でもあります。第二ゆりかごWEC学院の子どもたちも、今月に行われるマラソンごっこに向けて園庭を楽しそうに駆け回っています。

さくらんぼコースでも、園庭に落ちているどんぐりや落ち葉を拾ったり、季節の変化を感じながら遊びたいと思いますので参加の際は温かい服装でお越し下さいね♪

12月のプログラム		
金曜日	2日	園庭開放
	16日	エンジェルリトミック / クリスマス製作
	23日	園庭遊び / 発育測定



～いくつ知ってる？クリスマス飾りの意味と由来～

クリスマスベル

「喜びの音を鳴らすベル」という意味がある。ベルの飾りには天使とセツの物が多く、これは天使がベルを持ちキリストの誕生日を人々に知らせる役目があることが由来。



オーナメントボール

昔はりんごを使っており、リンゴはアダムとイブが食べた「知恵の木の実」を象徴しているといわれ、「幸福」や「豊かな実り」の願いが込められてツリーに飾られるようになった。

イルミネーション

キリスト自身を象徴しているといわれ、「世を光で照らす灯り」という意味がある。



キャンディ

杖の形をしているものが多いのは、「羊飼いが羊を導く杖」を意味しているから。そこからキリストが人々を導いてくれるという祈りが込められている。



クリスマス製作が展示されます♪

第二ゆりかごWEC学院の子どもたちが作ったクリスマスの作品がホールに展示されます。12/19～21の期間中に是非お立ち寄りください。



トップスター

キリストの誕生を“東方の三博士”に知らせた「希望の星」が由来。人々を導くような大きく目立つ星は縁起が良いとされ、ツリーの頂上を飾っている。



クリスマスリース

リースの円の形は、始まりも終わりのない永遠を表し「神に永遠の愛と命を願う」という意味。またリースに付いたリボンは、「永遠の絆で結ばれますように」という願いが込められている。